



KMU MIST SEMINAR
2026 ILLUSTRATED REPORT



AI-generated conceptual illustration

2026.07.02 - 04 / KANSAI MEDICAL UNIVERSITY

● 開催報告 / ILLUSTRATED EDITION

第6回 関西医科大学 MIST手術手技セミナー

実績データと学びの流れで振り返る、
全国の脊椎外科医が集った3日間。

3

日間

40

参加者

6

講師

10

手術供覧

EXECUTIVE SUMMARY

開催成果の要約

KEY TAKEAWAY

単なる手術見学にとどまらず、講義・ライブ手術・術後討議・交流を一つにつないだ、実践型のMIST教育プログラムを実現しました。

01

全国規模の
学びの場

全国より40名が参加。施設や地域を越えて最新の知見を共有しました。

02

第一線の講師から
直接学ぶ

6名の講師が手技の工夫、判断の背景、実践上のポイントを共有しました。

03

10例の手術を
ライブ供覧

2日間で異なるコンセプトのMIST手術10例を供覧しました。

04

手術直後の振り返りと討議

執刀医のコメントを起点に、術中判断と工夫を言語化し、活発な意見交換へつなげました。

05

次世代育成と施設間交流

若手脊椎外科医に刺激と学びを提供し、全国の先生方との継続的な交流基盤を育みました。



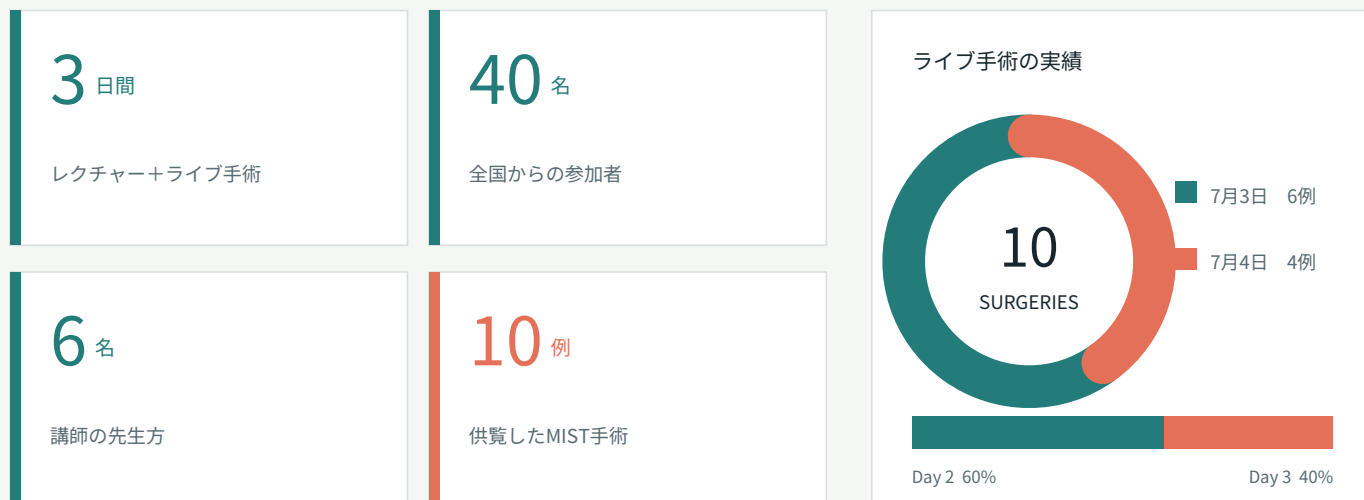
3日間の成果を、次のMIST教育へ

2026.07.02 - 04

EVENT AT A GLANCE

開催実績をひと目で

図表は開催実績に基づき作成



2026年7月2日のイブニングミニレクチャーを皮切りに、第6回関西医大MIST手術手技セミナーを3日間にわたり開催しました。全国より40名の先生方をお迎えし、6名の講師の先生方にご参加いただきました。

2日間のライブ手術では計10例を供覧。術中の判断や手技の細部を共有し、術後の振り返りと懇親会では活発な意見交換が続きました。

供覧手技

7月3日 / 6例

MELIF・AFESS・OPERA・PAVREC・ACR・一期的CMIS

7月4日 / 4例

UBE・Lateral Access Corpectomy・OLIF51・局所麻酔下FESS



イブニングミニレクチャーから始まった3日間

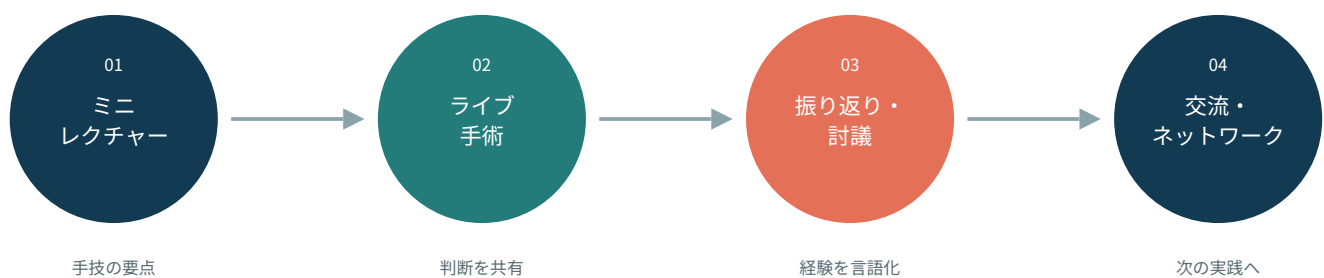
LEARNING CYCLE

MISTを学ぶ循環

講義で要点を整理し、ライブ手術で確認し、振り返りで言語化する。交流を通じて知見を持ち帰るまでを、一つの学習循環として設計しました。



生成AIによるMIST概念イラスト（手技説明を目的としない概念表現）



「見る」だけで終わらず、背景にある考え方を理解し、
自施設での実践につなげる3日間。

THREE DAYS

3日間の記録

ミニレクチャーからライブ手術、術後のディスカッションまで。

異なるコンセプトと工夫を共有した濃密なプログラムとなりました。

DAY

01



2026.07.02 / EVENING LECTURE

手技の要点を共有する イブニングミニレクチャー

各講師の先生方より、手術における工夫やポイントをご講演いただきました。懇親会ではMIST学会理事長の富田卓先生より、MISTの歴史と発展についてご講演を賜りました。

2026.07.03 / LIVE SURGERY

多彩なMIST手技を 間近で学ぶ

中川先生にMELIF、小野先生にAFESS、成田先生にOPERA、阿部先生にPAVRECをご執刀いただき、当教室からはACRおよび一期的CMISを供覧しました。

DAY
02

DAY

03



2026.07.04 / FINAL SESSION

10例の供覧を通じて 広がった学び

松川先生にUBEをご執刀いただき、当施設からLateral Access Corpectomy、OLIF51、局所麻酔下FESSを供覧。二日間で計10例の手術を通じ、多彩な工夫を共有しました。

SURGICAL PORTFOLIO

10例に凝縮された手技共有

術式を列挙するだけでなく、それぞれの背景にある考え方、術中判断、手技上の工夫を比較しながら学べる構成となりました。

7月3日 / 6例

DAY 2

01

MELIF

和歌山県立医科大学紀北分院 中川先生

02

AFESS

日本医科大学 小野先生

03

OPERA

亀岡市立病院 成田先生

04

PAVREC

城東整形外科 阿部先生

05

ACR

関西医科大学整形外科科学講座

06

一期的CMIS

関西医科大学整形外科科学講座

7月4日 / 4例

DAY 3

07

UBE

世田谷玉川整形外科内科クリニック 松川先生

08

Lateral Access Corpectomy

関西医科大学整形外科科学講座

09

OLIF51

関西医科大学整形外科科学講座

10

局所麻酔下FESS

関西医科大学整形外科科学講座

異なるアプローチを一つの場で比較・共有



多彩な手技を間近で共有したライブ手術

VALUE & NEXT STEP

参加者に提供した価値

01 第一線の知見

講師が実践している工夫とポイントを、講義とライブ手術の両面から共有しました。

02 リアルタイムの判断

手技の細部だけでなく、術中に何を見て、どのように判断するかを間近で学ぶ機会となりました。

03 即時の振り返り

術後のコメントとディスカッションを通じ、経験をその日のうちに整理し、理解を深めました。

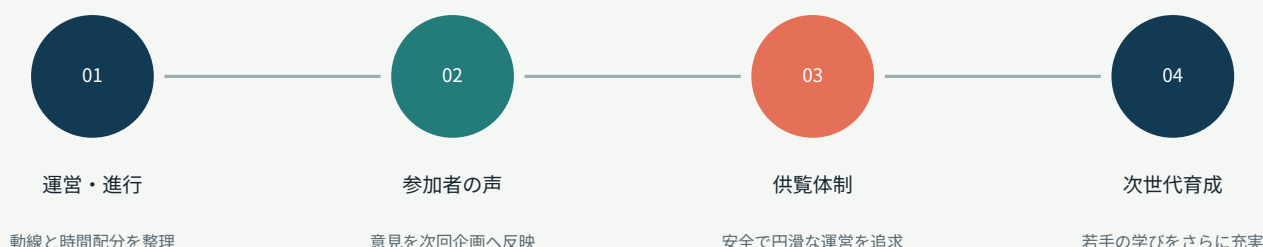
04 全国のネットワーク

地域や施設を越えた交流が続き、若手脊椎外科医にとって大きな刺激と学びの場となりました。

NEXT COMMITMENT

参加者からの温かい意見と、運営・進行面で明らかになった改善点を、来年以降のさらなる内容充実へ確実につなげます。

次回へつなぐ4つの改善方針



※本ページは開催報告原稿に記載された参加者の反応および運営面の所感を要約したものです。満足度等の未取得数値は使用していません。

PHOTO GALLERY

セミナーの様子



ご多忙中ご講演・ご執刀いただきました講師の先生方、ご参加いただいた全国の先生方、そして3日間にわたり運営を支えてくださったすべての皆様に、心より感謝申し上げます。

今後も関西医科大学脊椎班は、MISTのさらなる普及・発展と次世代の脊椎外科医育成に貢献できるよう努めてまいります。



開催報告サイト

https://s-f-mist.com/KMU2026_report/

主催責任者 関西医科大学整形外科科学講座 脊椎神経センター長 齋藤 貴徳

事務局 石原 昌幸